

保証書付

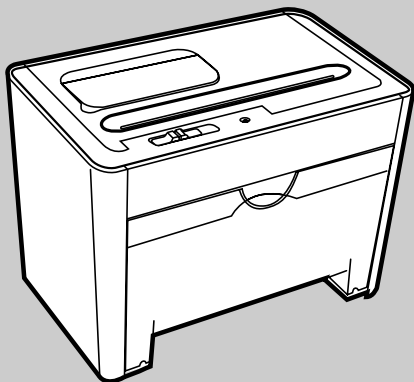
保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、  
お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

## パーソナルシュレッダー

## HPS-100CDX形

このたびは、パーソナルシュレッダー「HPS-100CDX」をお求めいただき、まことにありがとうございました。  
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。  
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。



Hitachi Living Systemsは  
日立リビングサプライの英文社名です。

- このパーソナルシュレッダー「HPS-100CDX」は一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。
- この商品は、海外ではご使用になれません。 For use in Japan only.

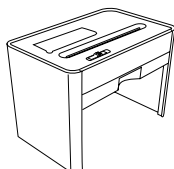
## 目次

■内容物の確認	2
■安全のため必ずお守りください	3
■各部の名称と働き	5
■ご使用前に	7
■ご使用方法	8
インターロックスイッチ	8
自動正転モード	8
紙詰まりを起こした時 （電源入／手動逆転モード）	10
■ゴミを捨てる時	11
■お手入れ方法	11
■製品仕様	12
■故障かな?と思ったら	13
■保証とアフターサービス	14
■ご相談窓口	15
■保証書	裏表紙

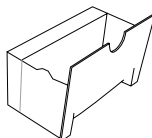
# 内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されています。

本体



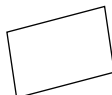
ダストボックス



取扱説明書（保証書付き）



シュレッダー使用時の注意書き  
(シュレッダーを未永く快適にご使用いただくために)



※お手元に置いてご使用になる  
ことをお勧めします。

## お客様へ

- ★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様はいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。  
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。
- ★本機は製造途中において細断テストを含む製品検査を実施しております。  
細断テストの後、細断くずの除去を行っておりますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送途中の振動などにより落下し、くず箱や本体に残っている場合があります、あらかじめご了承ください。
- ★本機は制振性を高めるために底面にゴム製の足(ゴム足)を使用しております。一般に、ゴム製品に接する面の材質によっては(特にビニル系)、接触すると褐色に変色することがあります。  
本機を置く場所の材質によって、変色を避けるためゴム足が直接触れないようにマット等の保護材を使用してください。

# 安全のため必ずお守りください

## 表示の意味



**警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



## 警告



危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。

※内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。

※内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転動作させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転動作させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



髪が引き込まれないようにしてください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転動作させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転動作させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



濡れた手で電源プラグを扱わないでください。

※感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。

※火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。

※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

# 安全のため必ずお守りください つづき



お手入れの際に可燃性スプレーを使用しないでください。内部にガスがたまり、引火の危険性があります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。



## 注意



本機はCD/DVD/CARD (磁気カード、ICカード等を除くプラスチック製カードのみ)と紙類の細断専用機です。他の目的に使用しないでください。

※故障の原因となります。

★OHPシート・新聞紙・カーボン紙・感熱紙・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは投入しないでください。

★10号針以上のステープル・クリップ・ピン等は必ず取り除いてから投入してください。



CD/DVDのラベルははがして細断してください。

※カッター内部にラベルが付着し、細断能力が落ちたり、故障の原因になります。



CD/DVD/CARDのゴミを処理する時は、細断せずで手などを傷つけないように注意してください。

※けがをする原因になる恐れがあります。



本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。

水平で安定した場所に設置してください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

操作中に転倒したときは、必ず電源を切って適切に処理してください。



本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。

※けがをする原因になる恐れがあります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。

※火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。

※火災、感電の恐れがあります。



ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。



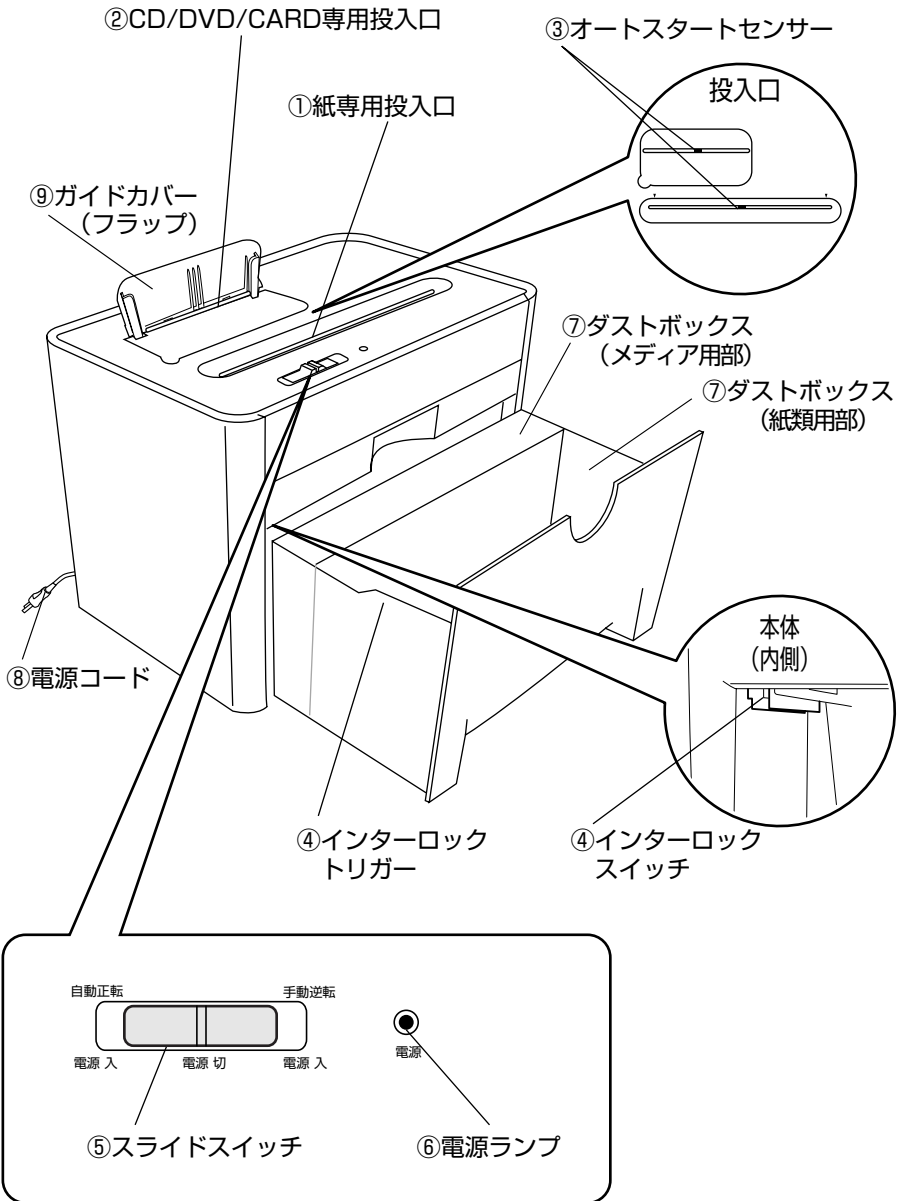
必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにものをおかないでください。



電源は必ずAC100V電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。

※火災、感電の恐れがあります。

# 各部の名称と働き



# 各部の名称と働き つづき

## ① 紙専用投入口

細断する紙を投入します。紙以外の投入は絶対に避けてください。

## ② CD/DVD/CARD専用投入口

CD/DVD/CARD (磁気カード、ICカード等を除くプラスチック製カードのみ)専用投入口です。

## ③ オートスタートセンサー

スライドスイッチを“電源 入／自動正転”にして、各投入口中央にあるオートスタートセンサーを紙・CDが通過するとカッターが正転作動します。

## ④ インターロックスイッチ／トリガー

本体とダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。万一の場合は、ダストボックスを引き出すとモーターは停止しますので、非常停止手段として使用可能です。

## ⑤ スライドスイッチ

このスイッチを“電源 入／自動正転”・“電源 切”・“電源 入／手動逆転”の位置へ切り換えて使用します。

### “電源 入／自動正転”モード

スライドスイッチが“電源 入／自動正転”の位置にあると電源が入り、電源ランプ(緑)が点灯します。オートスタート機能が働き、紙・CDがオートスタートセンサーを通過することにより自動的に正転作動・停止します。

### “電源 切”モード

スライドスイッチが“電源 切”の位置にあると電源がオフになり、電源ランプが消灯します。

### “電源 入／手動逆転”モード

スライドスイッチが“電源 入／手動逆転”の位置にあると、カッターは逆転作動し続けます。電源ランプ(緑)が点灯します。

## ⑥ 電源ランプ

スライドスイッチを“電源 入／自動正転”・“電源 入／手動逆転”の位置にすると、電源ランプ(緑)が点灯します。“電源切”の位置にすると消灯します。

## ⑦ ダストボックス

本体にセットしてご利用いただく専用のダストボックス部です。

紙類のゴミを収納する「紙類用部」と、CD/DVD/CARD(磁気カード、ICカード等を除くプラスチック製カードのみ)のゴミを収納する「メディア用部」に内部が分かれています。

## ⑧ 電源コード

必ずAC100Vのコンセントに接続して使用してください。

タコ足配線は避けてください。

## ⑨ ガイドカバー (フラップ)

CD/DVD/CARDを細断する場合は、このカバーを垂直になるまで開けて行ってください。CD/DVDはカバー内側のガイドを使用して細断してください。

# ご使用の前に

本機はCD/DVD/CARD(磁気カード、ICカード等を除くプラスチック製カードのみ)と紙類の細断専用機です。

- ★OHPシート・新聞紙・カーボン紙・感熱紙・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは投入しないでください。
- ★10号針以上のステープル・クリップ・ピン等は必ず取り除いてから投入してください。

## 細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

種類	摘要	カットタイプ	最大/定格細断枚数
紙類	A4(コピー用紙 64g/m <sup>2</sup> )	クロスカット (4×28mm)	5枚 (50/60Hz)
記録用メディア	CD/DVD/CARD	ストレートカット 5分割 (CARDを除く)	1枚 (50/60Hz)

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙、細断率90%以上)

## ⚠ 注意



CD/DVD/CARDを絶対に紙専用投入口に入れて細断しないでください。  
モーター保護のため、紙類とCD/DVD/CARDを同時に細断しないでください。  
※故障やけがをする原因になる恐れがあります。

## ⚠ 警告



CD用・紙類用カッターはいつも同時に作動しています。使用していない投入口でネクタイ・ネックレス・髪・衣類が引き込まれないようにしてください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

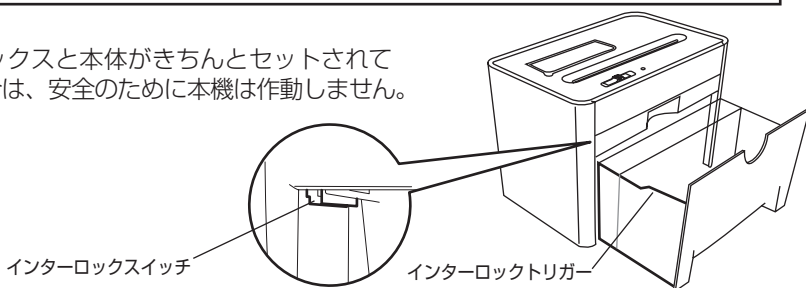
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



# ご使用方法

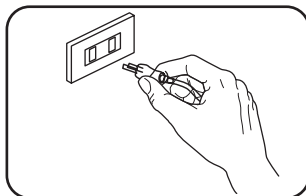
## インターロックスイッチ

ダストボックスと本体がきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。

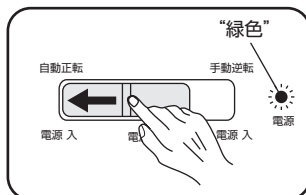


## 自動正転モード

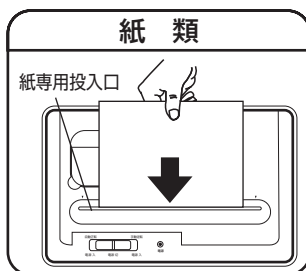
①電源ランプが消灯していることを確認してから、電源プラグをコンセント(AC100V)に差し込んでください。



②スライドスイッチを“電源入／自動正転”の位置に合わせてください。  
電源ランプ(緑)が点灯します



③紙類の細断：  
投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するようにしてまっすぐに投入してください。



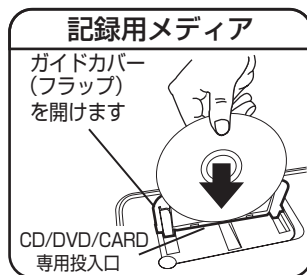


④メディア類の細断：

ガイドカバー（フラップ）を垂直になるまで開けてください。

細断するCD/DVD/CARDは投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するようにしてまっすぐに投入してください。

CD/DVDはカバー内側のガイドに差し込んで細断してください。



注意

★モーター保護のため、紙類とCD/DVD/CARD類を同時に細断しないでください。

★CD/DVD/CARD類は必ず1枚ずつ細断してください

CD/DVD



CARD



★CARD類は磁気部分を横向きに投入してください。



★投入口(A4サイズ)より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。（最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2ツ折/1枚=2枚換算）

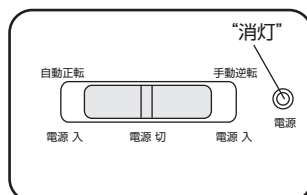
—オートカットオフ機能—

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転（3分以上）を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約30分後には再び使用することができます。

復帰後、急にカッターが回転して危険ですので電源は必ずお切りください。

⑤終了後は、スライドスイッチを“電源 切”の位置に合わせてください。

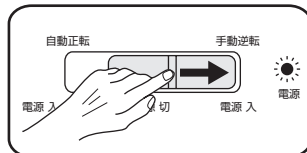
電源ランプ(緑)が消灯します。



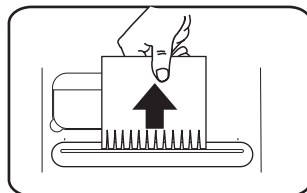
# ご使用方法 つづき

## 紙詰まりを起こした時（電源入／手動逆転モード）

- ①紙詰まりを起こした場合は、スライドスイッチを“電源入／手動逆転”位置にして詰まったものを投入口から引き出してください。  
連続的にカッターが逆回転します。

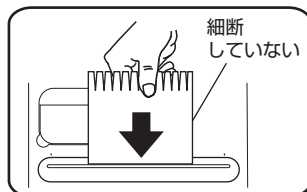


- ②かみ込んだ紙を引き出してください。



- ③スライドスイッチを“電源入／自動正転”の位置にしてください。

詰まった紙の量を減らして、細断していない方向から投入口にまっすぐに入れてください。



※上記操作でトラブルを解消できない時は、必ず電源プラグをコンセントより抜いて、お買求めの販売店までご連絡ください。

### ⚠ 注意



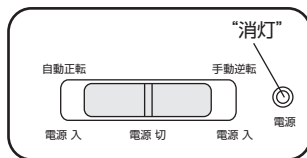
モーター保護のため、頻繁に電源入／自動正転⇄電源切⇄電源入／手動逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。  
必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。

紙詰まりを起こしたまま放置しないでください。

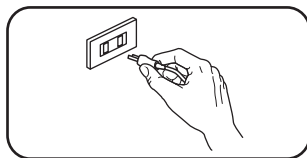
※故障をする原因になる恐れがあります。

# ゴミを捨てる時

- ①必ずスライドスイッチを“電源切”の位置に戻してください。  
電源ランプ(緑)が消灯します。

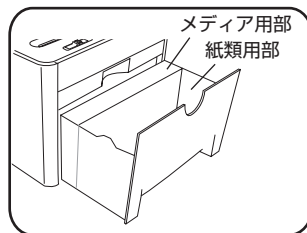


- ②スライドスイッチが“電源切”の位置になっていることを確認してから、電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



- ③ダストボックスを本体から引き出し、ゴミを処分してください。

前部が紙類のゴミを収納する「紙類用部」、後部がCD/DVD/CARD(磁気カード、ICカード等を除くプラスチック製カードのみ)のゴミを収納する「メディア用部」になっています。



※ゴミ捨て時に、インターロックスイッチ／トリガーを破損しないようにていねいにお取り扱いください。

## —細断くず廃棄の目安—

紙 類 (A4 コピー用紙) : 25枚以内

メディア類 (CD) : 20枚以内

**で必ず廃棄!**

★細断くずは地域の指定に従って処理しましょう。

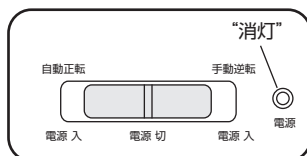
## ⚠ 注意



CD/DVD/CARDのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

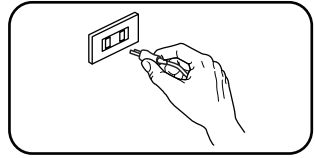
# お手入れ方法

- ①必ずスライドスイッチを“電源切”の位置に戻してください。  
電源ランプ(緑)が消灯します。



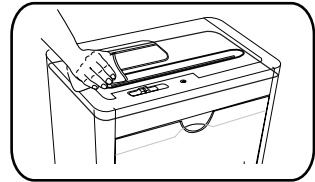
# お手入れ方法 つづき

- ②スライドスイッチが“電源 切”の位置になっていることを確認してから、電源プラグをコンセント (AC 100V) から抜いてください。



- ③やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れは本体の外部樹脂部とダストボックスだけにしてください。



★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。

※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

★可燃性スプレーを使用しないでください。内部にガスがたまり、引火の危険性があります。

## 警告



ご自分で分解、改造、修理を絶対に行わないでください。

※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

# 製品仕様

型式	HPS-100CDX	
定格電圧	AC 100V, 50/60Hz	
定格消費電力	110W	
本体寸法	320(W)×200(D)×225(H)mm	
質量	5.0kg	
定格運転時間	3分運転	
細断物	紙	CD/DVD/CARD
投入幅	230mm (A4)	122mm
細断サイズ	クロスカット	ストレートカット
	4×28mm	5分割 (CARDを除く)
最大/定格細断枚数	5枚(50Hz/60Hz)	1枚
細断速度	1.6m/分(50Hz)、2.0m/分(60Hz)	

# 故障かな?と思ったら

現象	原因	対処法 (参照ページ)
動かない	<p>◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか?</p> <p>◇電源ランプ“緑”が点灯していますか?</p> <p>◇投入する紙のサイズがレシートなどの小さくてうすいものではありませんか?</p> <p>◇紙詰まりを起こしていませんか?</p> <p>◇ダストボックスが本体に正しくセットされていますか?</p>	<p>電源プラグを正しくコンセントに入れてください。(8ページ)</p> <p>スライドスイッチを“電源 入/自動正転”の位置にしてください。電源ランプ(緑)が点灯します。(8ページ)</p> <p>紙がオートスタートセンサーを通過するようにして投入してください。(8・9ページ)</p> <p>かみこんだ紙を取り除いてください。(10ページ)</p> <p>ダストボックスを本体に正しくセットしてください。正しくセットされていないとインターロックスイッチが機能せず作動しません。(8ページ)</p>
細断中に止まった	<p>◇オートカットオフ機能が働いていませんか?</p>	<p>3分間以上連続して細断したり、紙がかみこんだ状態で放置しますと、モーター保護のためオートカットオフ機能が働いて停止します。電源プラグを抜き、30分間そのままにしてください。再び使用することができます。(9ページ)</p>
細断できない	<p>◇紙を多く入れすぎていませんか?</p> <p>◇投入口の幅より大きな紙を入れていませんか?</p> <p>◇紙を斜めに入れていませんか?</p>	<p>一度に細断できる枚数をご確認ください。スライドスイッチを“電源 入/手動逆転”の位置にして逆転させ、紙を取り除き、最大細断枚数以下に分けて細断してください。(7・10ページ)</p> <p>スライドスイッチを“電源 入/手動逆転”の位置にして逆転させ、紙を取り除き、小さな幅にして細断してください。(9・10ページ)</p> <p>スライドスイッチを“電源 入/手動逆転”の位置にして逆転させ、紙を取り除き、正しい方向で細断してください。(8・10ページ)</p>

# 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店かご相談窓口 (P.15ページ) にお問合わせください。

<p><b>①保証書</b> (裏表紙についています)</p>	<p>保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。  <b>保証期間はお買い上げの日から1年です。</b></p>				
<p><b>②修理を依頼される ときは</b> <b>持込修理</b></p>	<p>「故障かな?と思ったら (P.13ページ)」に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ずさし込みプラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。</p> <table border="1" data-bbox="221 451 1014 563"> <tr> <td data-bbox="221 451 378 515">保証期間中</td> <td data-bbox="384 451 1014 515">修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="221 523 378 563">保証期間経過後</td> <td data-bbox="384 523 1014 563">修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。</td> </tr> </table>	保証期間中	修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。	保証期間経過後	修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
保証期間中	修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。				
保証期間経過後	修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。				
<p><b>③補修用性能部品の 保有期間</b></p>	<p>当社は、このパーソナルシュレッダーの補修用性能部品を製造打ち切り後5年間保有しています。  <b>●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。</b></p>				
<p><b>④ご転居されるときは</b></p>	<p>ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電買取店を紹介させていただきます。</p>				
<p><b>⑤修理料金のしくみ</b></p>	<p>修理料金＝技術料＋部品代です。</p> <table border="1" data-bbox="389 786 1014 874"> <tr> <td data-bbox="389 786 473 834">技術料</td> <td data-bbox="479 786 1014 834">診断、部品交換、調整、修理完了時の点検等の作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費、一般管理費等が含まれています。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="389 842 473 874">部品代</td> <td data-bbox="479 842 1014 874">修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。</td> </tr> </table>	技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検等の作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費、一般管理費等が含まれています。	部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検等の作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費、一般管理費等が含まれています。				
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。				

# ご相談窓口

## 家電品についてのご相談や修理は お買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は  
下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに  
関するご相談は

エコセンターへ

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00 (365日) /  
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いに  
ついてのご相談は

お客様相談センターへ

TEL 0120-8802-28

FAX 03-3260-9739

(受付時間) 9:00~17:30 / 携帯電話、  
PHSからもご利用できます。土曜・日曜・  
祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の  
休日は休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきます。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

### 愛情点検



### ●長年ご使用のパーソナルシュレッダーの点検を!

ご使用の際  
このような  
ことはあり  
ませんか

- 電源を入れても、ときどき運転しないときがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 差込プラグ、電源コードなどが異常に熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他の異常や故障がある。

お願い

故障や事故防止のため、コンセントから差込プラグを抜いて販売店にご連絡ください。  
点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

# パーソナルシュレッダー保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。

お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、商品をお買い上げの販売店（修理申出先）やメーカーへ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

形名	HPS-100CDX形	※ お 買 い 上 げ 日		保 証 期 間
		平 成	年 月 日	本 体 : 1 年
※お客様	ご 住 所	〒 -		様
	ご 芳 名			
※販売店	住 所	〒 -		TEL
	店 名			

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障または損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - (ニ) 車輛、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
  - (ホ) 業務用で使用されて生じた故障または損傷。
  - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
  - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼にできない場合には取扱説明書15ページの「ご相談窓口」をご覧のうえ、ご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口（※15ページ）にお問合わせください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」（※14ページ）をご覧ください。
- This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

-----

-----

-----

## 株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29 (アクロポリス東京)

TEL.03(3260)9611

FAX.03(3260)9739

200900-01